

サポステによる支援と利用者のイメージ

若年無業者等のうち、就労の意思はあるものの様々な課題をかかえている者
(若年無業者等：15～39歳で、仕事に就いておらず、家事も通学もしていない者)



“課題は
人により違う”

- 働きたいけど、どうしたらよいかわからない
- 生活リズムが不規則（昼夜逆転）
- 自信が持てず、就職への一歩が踏み出せない
- コミュニケーションが苦手
- 退職後、ブランクが長くなってしまって…
- 守ろうとしても時間が守れない

《ご利用の流れ》

受付・初回相談

スタッフが“働く悩み”を聞きながら、サポステの活用方法を一緒に考えていきます。

個別相談

一人ひとりとじっくり向き合い、課題解決に向けてサポートします。

- ◆課題、問題点の洗い出し
- ◆個別支援計画の作成、目標設定
- ◆各種プログラム後の振り返り 等

保護者相談

一歩が踏み出せないわが子にどう接すればいいかなど、専門相談員がセミナーや個別相談でアドバイスします。

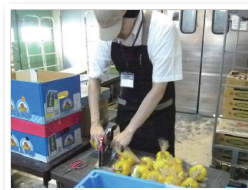
就職支援セミナー・講座

講座を通して、働くために必要なスキルを身につけることを目指します。

- ◆ハローワーク活用講座
- ◆コミュニケーション講座
- ◆通所型継続支援プログラム
- ◆パソコン講座 等

◇職場体験プログラム

受け入れ事業所で一定期間働くことを体験し、働く自信を身につけ、就職に向けての一歩を踏み出すプログラムです。



地域の支援機関や民間団体と連携をとり、総合的に対応した支援を行います。

定着・ステップアップ支援

進路が決定した後も、職場定着及びキャリアアップに向けた相談やセミナー・懇談会等を通してフォローアップします。

必要に応じて、随時個別相談を実施します